

暴力団排除に関する誓約書

令和 年 月 日

登別市長 小笠原 春一 様

代表者 住 所
商号又は名称
(フリガナ)
氏 名 ⑩
生年月日 年 月 日

私は、登別市暴力団の排除の推進に関する条例に基づき、登別市が行う契約から暴力団等の不当介入を排除していることを承知した上で、下記の事項について誓約します。

記

- 私は、次の各号のいずれにも該当せず、また、今後においても該当することはありません。
 - (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは営業所を代表する者、団体である場合は代表者、理事等をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であると認められること
 - (2) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が法人等の経営に実質的に関与していると認められること
 - (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められること
 - (4) 役員等が、暴力団等（暴力団、暴力団員又は暴力団関係事業者をいう。以下同じ。）に対して資金等を供給し、又は便宜を供するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められること
 - (5) 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められること
- 私は、1の各号の該当の有無を確認するため、登別市から役員名簿等の提出又は情報提供を求められたときは、速やかに応ずるとともに、本誓約書及び当該役員名簿等が登別市から札幌方面室蘭警察署（以下「警察署」という。）に提供されることに同意します。
- 私は、1の各号のいずれかに該当する暴力団等であることを知りながら、下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約（以下「下請負契約等」という。）の相手にしません。また、私が契約する下請負契約等の相手方が暴力団等であることを知ったときは、当該下請負契約等を解除します。
- 私は、暴力団等から不当な要求行為を受けた場合は、速やかに登別市に報告し、警察に通報します。また、下請負契約等の相手方（順次にされる下請負契約等を含む。）が不当な要求行為を受けたと知った場合は、速やかに登別市に報告するとともに、警察署に通報するよう指導します。
- 私は、出店申込書が虚偽であったこと、又はこの誓約に反したことにより、行為許可を取消されることに異存ありません。また、これらにより損害が生じた場合でも、すべて私の責任とし、登別市に対し何ら請求しません。